

<b>科目名：老年看護学援助論Ⅲ</b>		必修	1単位(45時間)	
(Gerontologic Nursing Assistance Theory Ⅲ)				
履修年次/時期：2年次 後期		授業形態：講義,演習		
主担当教員：棚橋 泰之				
主担当教員詳細：				
担当教員名：渡邊 好江, 石川 智子				
学修目的	加齢による変化や障害をあわせもつ高齢者の心身に対して、生活を整える看護の考え方や援助の方法を修得する。 関連するCP：CP2,CP3,CP5,CP6			
		科目No. KNz-216		
この科目が 目的と している DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	① 症候・疾患・障害のある高齢者に対する身体的・精神的・社会的理解ができる。 ② 症候・疾患・障害のある高齢者の病態の理解を修得できる。 ③ 症候・疾患・障害のある高齢者に対するアセスメントを修得できる。 ④ 症候・疾患・障害のある高齢者に対する援助計画立案を修得できる。 ⑤ 症候・疾患・障害のある高齢者に対する援助技術を修得できる。		
授業概要	老年期にある対象とその家族に対して、健康障害に関連した生活上の課題を知り、支援するための方法について看護過程を通して学ぶ。			
評価方法	課題 100% 評価に対するフィードバックは課題返却時に行う。			
予習・ 復習時間	【予習】0.5時間 【復習】0.5時間			
教科書	①系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院。 ②系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論 医学書院。			
参考書	授業・演習の中で適宜紹介します。			
オフィスアワー 連絡先	特定の日時を設定したオフィスアワーは設けません。 実習で不在のことも多いので、必ずアポイントメントをとってください。 直接研究室に来訪するかメールで連絡をお願いします。 棚橋 泰之( ) tanahashi@kdu.ac.jp 渡邊 好江(3号館3階研究室)y.watanabe@kdu.ac.jp 石川 智子(3号館3階共同研究室)t.ishikawa@kdu.ac.jp			

実施回	第1回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程の展開について ①老年の看護過程の考え方を理解する。 ②情報の収集と情報の整理の仕方、アセスメント方法について理解を深めることができる。	予習	情報収集とアセスメントの方法について既習学習内容を復習する。	
		復習	授業内容の整理	
		キーワード	生活行動モデル	
授業形態	講義	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第2回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程(1) 脳梗塞事例 ①事例の看護過程を展開する上で必要な情報が収集できる。 ②脳梗塞の病態生理、症状が理解できる。 ③治療経過が理解できる。	予習	既習の脳梗塞について復習しておく。	
		復習	病態関連図の修正	
		キーワード	情報収集、病態と治療の理解	
授業形態	講義, 演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第3回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程(1) 脳梗塞事例 ①事例の看護過程を展開する上で必要な情報が収集できる。 ②脳梗塞の病態生理、症状が理解できる。 ③治療経過が理解できる。	予習	既習の脳梗塞について復習しておく。	
		復習	病態関連図の修正	
		キーワード	情報収集、病態と治療の理解	
授業形態	講義, 演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第4回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程(1) 脳梗塞事例 ①事例の看護過程を展開する上で必要な情報が収集できる。 ②脳梗塞の病態生理、症状が理解できる。 ③治療経過が理解できる。	予習	既習の脳梗塞について復習しておく。	
		復習	病態関連図の修正	
		キーワード	情報収集、病態と治療の理解	
授業形態	講義, 演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第5回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程(2) アセスメント ①事例の状態をアセスメントできる。	予習	病態関連図を完成させて授業に臨む。	
		復習	アセスメントの修正	
		キーワード	アセスメント、看護問題	
授業形態	講義, 演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第6回	実施日	時限	班
授業計画	看護過程(2) アセスメント ①事例の状態をアセスメントできる。	予習	病態関連図を完成させて授業に臨む。	
		復習	アセスメントの修正	
		キーワード	アセスメント、看護問題	
授業形態	講義, 演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井	

実施回	第7回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(2) アセスメント ①事例の状態をアセスメントできる。	予習	病態関連図を完成させて授業に臨む。				
		復習	アセスメントの修正				
		キーワード	アセスメント、看護問題				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第8回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(3) 全体像(病態・生活関連図) ①アセスメント結果から看護問題を明らかにすることができる。 ②アセスメントの結果を全体像(病態・生活関連図)として示すことができる。	予習	アセスメントを完成させて授業に臨む。				
		復習	全体像(病態・生活関連図)を修正する。				
		キーワード	疾患関連情報、身体的・心理・社会的・文化的要因、もてる力、生活環境、生活行動				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第9回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(3) 全体像(病態・生活関連図) ①アセスメント結果から看護問題を明らかにすることができる。 ②アセスメントの結果を全体像(病態・生活関連図)として示すことができる。	予習	アセスメントを完成させて授業に臨む。				
		復習	全体像(病態・生活関連図)を修正する。				
		キーワード	疾患関連情報、身体的・心理・社会的・文化的要因、もてる力、生活環境、生活行動				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第10回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(3) 全体像(病態・生活関連図) ①アセスメント結果から看護問題を明らかにすることができる。 ②アセスメントの結果を全体像(病態・生活関連図)として示すことができる。	予習	アセスメントを完成させて授業に臨む。				
		復習	全体像(病態・生活関連図)を修正する。				
		キーワード	疾患関連情報、身体的・心理・社会的・文化的要因、もてる力、生活環境、生活行動				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第11回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(4) 看護計画 ①看護計画を立案できる。	予習	全体像関連図と問題リスト完成させて授業に臨む。				
		復習	看護計画の修正				
		キーワード	看護計画の立案				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第12回	実施日		時限		班	A班
授業計画	看護過程(5) 演習 ①立案した看護計画に沿って援助が実施できる。	予習	提示した課題に取り組む。				
		復習	演習後の課題に取り組む。				
		キーワード	臨床判断、思考発話、看護実践、看護実践中の省察				
授業形態	講義,演習	担当	〇棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第13回	実施日		時限		班	A班
授業計画	看護過程(5) 演習 ①立案した看護計画に沿って援助が実施できる。	予習	提示した課題に取り組む。				
		復習	演習後の課題に取り組む。				
		キーワード	臨床判断、思考発話、看護実践、看護実践中の省察				
授業形態	講義,演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第14回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(6) 評価・計画の修正 ①実施した看護を評価し、計画の修正ができる。	予習	演習で実施した援助を振り返り、授業に臨む。				
		復習	看護計画の修正				
		キーワード	看護実践後の省察、評価、計画の修正				
授業形態	講義,演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井				

実施回	第15回	実施日		時限		班	
授業計画	看護過程(7) まとめ	予習	各自で展開した看護過程を振り返っておく。				
		復習	看護計画を修正する。				
		キーワード	高齢者の看護				
授業形態	講義,演習	担当	○棚橋, 渡邊, 石川, 石井				